

# 大会競技規定

- 1 本大会は、日本サッカー協会競技規則(「8人制サッカールールと審判法」を含む)に準ずる。  
※2019/20年の新競技規則は適用しません。
- 2 試合は8人制で行う。
- 3 試合時間は、6・5・4年生は40分(20分-5分-20分)。  
予選は同点でも延長戦、PK戦は行わない。リーグ戦は勝点制とする。勝点は1勝につき勝点3、引分の場合は両チームとも勝点1。  
トーナメント戦で同点の場合は、即PKを行う。(両チーム3人ずつ)
- 4 主審は当該チームにて審判を行う。(1人審判制となります)  
タイムスケジュール左側チームが前半、右側チームが後半の審判担当とする。
- 5 レッドカードを出された選手は即座に退場となるが、代わりの選手を補充できる。  
※大会期間中、退場による出場停止処分、イエローカードの累積による出場停止処分は行わない。
- 6 メンバー表のグラウンド本部への提出は行わない。試合開始前に、両チーム先発メンバーの用具チェックを行う。
- 7 選手交代は「自由な交代」を認める。よって交代して退いた選手が交代要因として再び出場できる。  
フィールドプレーヤーは、センターラインから3mに設置された交代ゾーンからインプレー・アウトオブプレーに関係なく交代できる。  
審判の許可は必要ない。ただし、ピッチ内の選手が先にピッチ外に出てから、交代要員の選手がピッチ内に入る。  
なお、ゴールキーパーについては、審判の許可を受けた上で、アウトオブプレーのみの交代とする。
- 8 複数エントリーしているチームにおいて、別カテゴリーでの二重登録は認める。  
ただし、上の学年の選手が、下の学年の大会へ出場することは認めない。  
同一カテゴリーでの二重登録は認めない。ただし、体調不良等が発生した場合は、本部の判断によって認める場合もある。
- 9 リーグ戦の順位決定方式は下記のとおりとする。  
I 勝点の多いチーム(勝3点、引分1点、負0点) III 総得点の多いチーム V 大会本部による抽選  
II 得失点差の多いチーム(+) IV 直接対戦の勝者
- 10 対戦チームのユニフォームが同系色の場合は、両チームの代表者で話し合い、決定する。
- 11 眼鏡の使用は、安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。
- 12 スネには必ずシンガード(レガース)を着用すること。
- 13 悪天候時は、大会運営委員長の判断により試合時間を短縮、または中止し延期する場合がある。  
ただし、落雷など、急な危険をとまなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、  
大会運営委員長の判断を待たずに、審判もしくは大会スタッフの判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- 14 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、その時点での結果を持って  
試合は成立したものとみなす。また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3-3とする。  
延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- 15 どちらかのチームが原因で試合が行われなかった場合は、そのチームのスコアを0-5として、不戦敗とする。

## 大会本部からの お願い

- ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は、メインとサブをご用意ください。  
(メインのみだと、同系色で重なった場合、ゲーム中にチームを見違える可能性が非常に高い。)
- 前の試合が押した場合でも、タイムスケジュールの時間に合わせて集合してください。  
「試合開始時間」とは、タイムスケジュール通りの試合開始時間のことです。  
本部から伝達のあった場合はそちらを優先してください。
- テーピング・コールドスプレー等の医療具等は、各自・各チームでご用意ください。